

第 113 回日本病理組織技術学会

日時：2026 年 3 月 8 日 (日)

場所：東京慈恵会医科大学 大学 1 号館 3 階講堂

現地開催+web 開催 (後日、オンデマンド配信予定)

NPO 法人病理技術研究会 後援：東京都臨床検査技師会

病理技術研究会会員：無料、非会員：3,500 円

プログラム

開会の辞

9:30 ~ 9:35

<特集> 薄切

1. 滑走式ミクロトームによる連続切片作製方法

座長 (林、中島)

9:35 ~ 9:50

滋賀医科大学医学部附属病院 病理部 林裕司

2. 回転式ミクロトームの利点 (仮)

9:50 ~ 10:20

福岡赤十字病院 病理診断科 碇 益代

3. ミクロトーム替刃 取り扱いの注意点

10:20 ~ 10:35

フェザー安全剃刀株式会社 石井克英

<要望講演>

座長 (青木)

1. 乳癌取扱い規約第 19 版：病理項目の改訂ポイント

10:35 ~ 11:25

2. 川崎医科大学 森谷卓也

—休憩—

11:25 ~ 11:40

臨時総会

11:40 ~ 11:55

<工夫コーナー>

座長 (岡村)

1. エアーダスターを使用した染色標本の乾燥

11:55 ~ 12:10

三井記念病院 臨床検査部 河村淳平

<精度管理報告 細網線維の鍍銀染色について>

座長 (外山、渡邊)

1. 好銀性線維鍍銀染色の原理とポイント

12:05 ~ 12:50

渡辺明朗

2. 細網線維の鍍銀染色 精度管理事業報告

12:50 ~ 13:30

順天堂大学附属練馬病院 病理診断科 外山志帆

閉会の辞

13:30~